

■関西支部、この一年の歩み

■関西電力宮津エネルギー研究所

京都府宮津市宇小田宮野
敷地面積約45万㎡。研究設備として、風力発電設備・波力発電設備・ソーラハウス・水産研究設備・展示設備等が設置されており、併せて出力10万kWの発電設備を備えている。

■しあわせの村

神戸市北区
障害者や高齢者の自立と社会参加、社会復帰を支援するとともに、すべての市民が交流し、相互理解を深め、ともに生きる社会の実現を目指した総合福祉ゾーン「しあわせの村」。温泉健康センター、神戸リハビリテーション病院、多目的ショートステイ施設をはじめ、テニスコートや運動広場、芝生広場等の各種施設を備えている。

■北港連絡橋(仮称)

大阪市此花区
「テクノポート大阪」計画で「スポーツ・レクリエーションゾーン」などとして埋立てが進む、北港北地区と既成市街地を結ぶ延長2kmにおよぶ長大橋である。また、世界で初めて発光ダイオードを使用した橋梁イルミネーション設備として、昭和62年度照明学会の「照明普及賞」を受賞。

■下市取水場

奈良県吉野郡下市町新住地内
奈良県営第2次拡張事業の一環で、大滝ダムを水源とし、取水能力3.5m³/sで導入した土砂を沈降除去を目的とした取水場。取水口、取水設備、砂防地および管理棟までを含めている。建物は地下3階、地上3階RC造で、敷地面積18,951㎡、延床面積7,321㎡の規模である。

■大阪市営地下鉄7号線

地下鉄7号線は、1990年4月から開通される「国産花と緑の博覧会」までに完成を目的として、京阪線「京橋駅」西北端を起点に鶴見区緑地公園に至る建設延長5.9kmの路線。この地下鉄に使用する電車は「L2系」モーター車車で、中量規模地下鉄として運行される。試験走行中である。

■阪南丘陵開発事業

大阪府泉南郡阪南町
関西新国際空港の建設にともなう地域整備の一環として開発事業を推進している阪南丘陵。空港やりんくうタウン建設に必要な埋立土砂の供給を行ないながら、宅地需要に対応した良好な住宅地を供給するとともに、産業・文化・レクリエーション施設等の誘致により、「住む」「働く」「憩う」ことのできる、臨空都市にふさわしい多機能な街づくりを目標に計画が進められている。



下市取水場



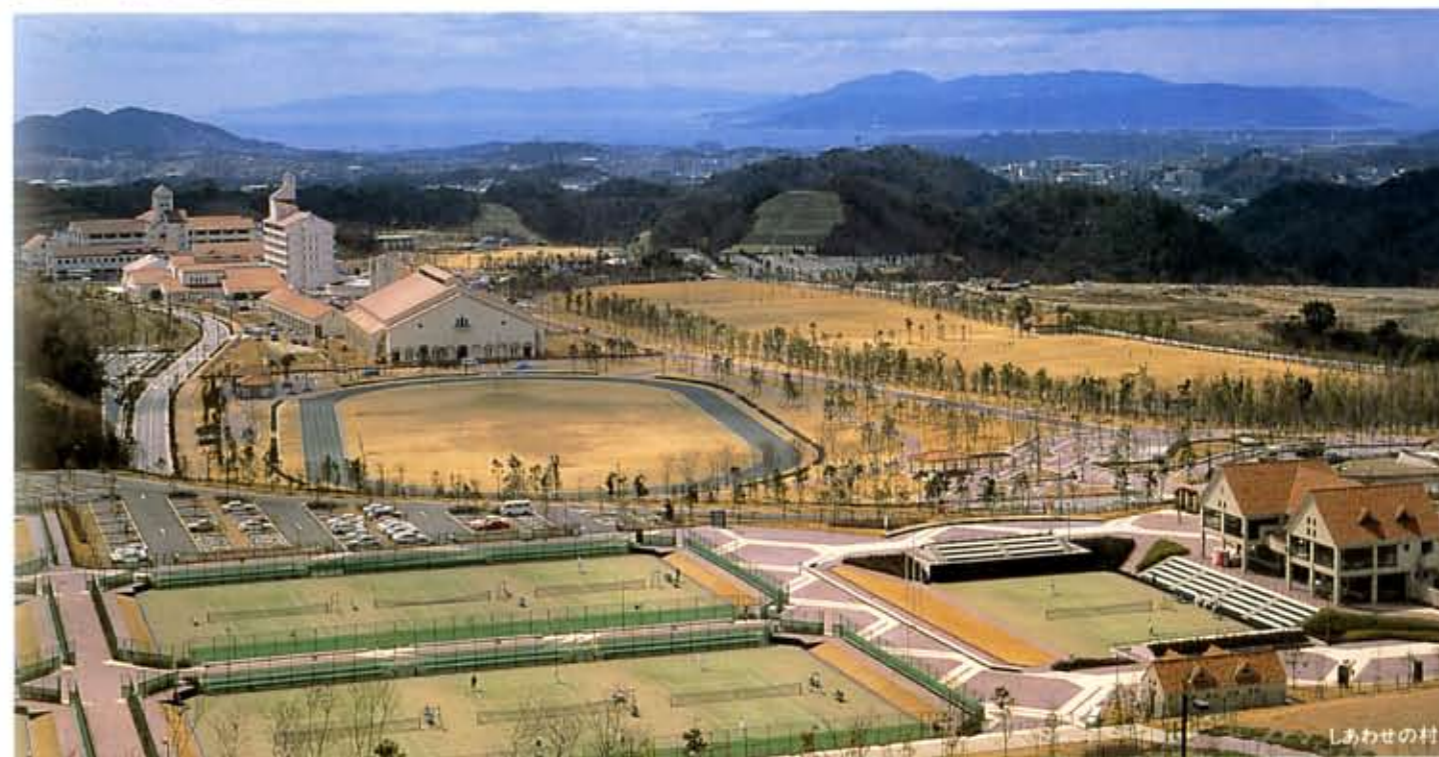
大阪市営地下鉄7号線



阪南丘陵開発事業



関西電力宮津エネルギー研究所



しあわせの村



北港連絡橋(仮称)